

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

歯列・口蓋 3D スキャンデータと AI による上顎犬歯の方向異常・埋伏の早期検知

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2026年1月1日～2026年3月31日の期間において、昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診した方。矯正歯科診断のための検査を完了した方。

### 2. 研究目的・方法

上顎の犬歯が正しい方向に萌出しない場合や、歯茎の中に埋伏して出てこない場合には、歯列が大きく乱れたり、隣接する歯の歯根吸収を引き起こしたりする可能性があります。そのため、適切な時期に矯正治療を行うことが重要です。

このような状態を診断するため、現在は主に歯科医院においてレントゲン検査が行われています。レントゲン検査は歯の位置を把握するうえで重要ですが、微量ながら放射線を使用するため、特に成長期の小児においては撮影回数をできるだけ抑えることが望まれています。

したがって、レントゲン撮影の回数を最小限にしつつ診断可能な方法や、歯科医院を受診する機会が少ない方でも早期に異常に気づくことができる手法の開発が求められています。

本研究では、歯型の三次元データを用い、歯や顎の形態的特徴に基づいて、将来的に犬歯が正常な位置に萌出するかどうかを人工知能(AI)により予測可能かを検討することを目的としています。

本研究により、将来的にはレントゲン撮影に依存しない診断法の確立や、歯科医院の受診機会が限られる方でも家庭で簡便に早期発見が可能となるシステムの開発を目指しています。

**【本研究の資金源と利益相反について】**

本研究は昭和医科大学歯科病院矯正歯科が計画し、大学研究費により実施する自主臨床研究ですが、株式会社ブレインパッドより AI 解析業務の提供を受けて実施いたします。

本研究における研究者の利益相反については、昭和大学利益相反委員会において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

**3. 研究期間**

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年 3 月 31 日まで

**4. 研究に用いる試料・情報の種類**

基本問診情報（年齢、性別、主訴、病名、既往歴、家族歴、特記事項記載）  
矯正歯科診断のための検査項目（口腔内写真、顔貌写真、X-P 写真（頭部 X 線規格写真（正面・側面）・パノラマ X 線画像・デンタル X 線画像）、歯列模型データ。歯列模型の光学印象データ。CBCT からの 3 次元データ

**5. 外部への試料・情報の提供**

研究者は抽出した研究対象者の情報から個人が直接特定できる情報を削除・符号化し、研究データとします。画像データについては、画像から個人が直接特定できる情報を削除したものを準備します。これらの情報を外部記憶装置に入れて、AI 解析委託外部機関（株式会社ブレインパッド）に直接提供します。株式会社ブレインパッドは、外部記憶装置を受領後、内容を確認し、問題がなければ、受領した記録を当科に連絡してから、研究解析を始めます。

**6. 研究組織**

研究責任者 昭和医科大学歯科病院矯正歯科 中納 治久

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学歯科病院 矯正歯科

氏名：菅原 周

住所：東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-3787-1151